

令和 6 年度

# 小山市水道事業の概要



たいせつに

みずはみんなの

たからもの

小山市水道事業

# 目 次

## ① 概 要

小山市の概要 .....	1
水道事業の経過 .....	3
水 源 .....	4
施設の概況 .....	7
小山市水道事業組織図・所在 .....	9
給水人口・給水戸数・年間有収水量等の推移 .....	10

## ② 取水・配水の状況

配水分析図 .....	11
-------------	----

## ③ 経営状況等

業務・施設の概況 .....	12
----------------	----

# 小山市の概要

## 位置

小山市は栃木県の南部に位置し、東は真岡市・茨城県結城市・同県筑西市に、西は栃木市に、南は野木町・茨城県古河市に、北は下野市にそれぞれ接している。

北緯 36 度 18 分、東経 139 度 48 分、海拔 35m(市庁舎所在地)の平野にあり、中央を南に流れる思川を境にして、東部台地には市街地が広がり、おおむね平坦な畑作地帯が南東方面にひらけ、東部県境には鬼怒川・田川が流れ、豊かな水田地帯となっている。

また、西部は、思川・与良川・巴波川の流れに沿って肥沃な水田地帯が広がっている。

鉄道は、JR 東北新幹線・宇都宮線・水戸線・両毛線の 4 線が交差し、道路も国道 4 号・新 4 号国道・国道 50 号がそれぞれ交差する交通の要衝の地となっており、東京から 60km の距離に位置する栃木県の南の玄関口となっている。

## 河川の現況

本県の全ての河川は、利根川・那珂川・久慈川のいずれかの水系に属しており、本県の河川の流水はこれらの河川の河口から太平洋に注いでいる。



## 河川の流域

栃木県の河川の流域を大別すると、利根川水系の渡良瀬川流域、鬼怒川・小貝川流域、那珂川水系の那珂川流域の3流域に分けられる。

### ◎利根川水系

#### ○渡良瀬川流域

渡良瀬川流域は、足利市、小山市、佐野市、栃木市の県南主要都市を含みさらに県央の宇都宮市、鹿沼市を含む社会経済上重要な流域であるとともに、市街化の最も進んだ流域といえる。

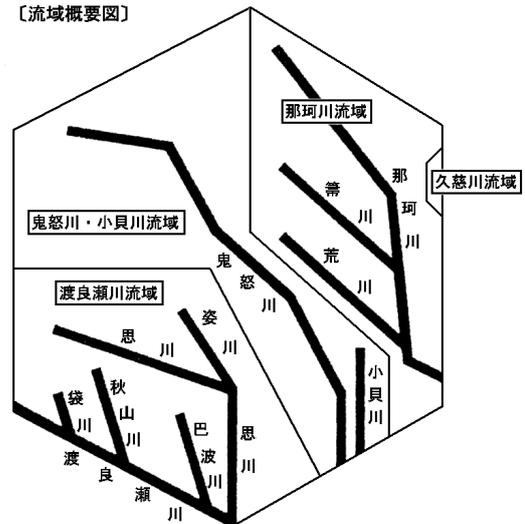
#### ○思川

思川は鹿沼市の地蔵岳中腹を源流とし、栗野川、前日光を源流とする大芦川と合流して南下し、黒川と合流した後、小山市に入って姿川と合流して渡良瀬川に流入している。

### ◎鬼怒川・小貝川流域

この流域は、上流域は日光国立公園が広がり、中流・下流域は田園地帯と宇都宮市・真岡市等の市街地が含まれる流域であり、特に上流域は急峻な山々が連なり、水資源開発が盛んに行われている流域でもある。

〔流域概要図〕



# 小山市水道事業の概要

## 1. 水道事業の経過

(令和5年度末)

年月日	事業	給水人口 (人)	給水能力 (m <sup>3</sup> /日)	総事業費 (千円)
昭和33年3月 昭和35年9月1日	創設認可 給水開始 (1)	20,000	4,500	83,893
昭和38年～39年	第1次拡張事業 (2)	23,000	5,175	10,513
昭和42年～47年 昭和46年6月29日	第2次拡張事業 (3) 若木浄水場竣工	73,000	32,850 (27,675)	1,038,054
昭和54年～58年 昭和55年5月20日 昭和59年2月28日	第3次拡張事業 (4) 若木浄水場増改築 鶉島浄水場増改築竣工 羽川西浄水場竣工	135,000	68,850 (27,675) (5,175) (36,000)	11,357,545
平成5年～15年	第3次拡張事業の認可変更 (5)	148,000	68,850	550,000
平成6年度～10年度 平成11年3月16日	若木浄水場全面改修 (6) 若木浄水場竣工		(27,675)	4,864,484
平成16年12月17日	水道事業経営変更の届出 (7)	142,500	54,100	44,900
平成19年度～ 22年度	羽川西浄水場 機械・電気設備 改修事業 (8)		(36,000)	2,825,634
令和2年4月1日	水道事業経営変更の届出 (9)	149,320	51,370	

(1) 水源 思川伏流水(鶉島浄水場)

(2) 第1次拡張事業(配水管延長が主目的)

(3) 第2次拡張事業(5ヵ年継続事業)

思川の河川敷内に作られた、取水塔(喜沢)及び取水ポンプより表流水を取水して若木浄水場に導水し、沈砂及び薬注の後高速沈澱、急速濾過し、塩素消毒して給水するもの。

(4) 第3次拡張事業(5ヵ年継続事業)

羽川西浄水場及び東島田取水塔の新設、深井戸6本の新設並びに、若木、鶉島浄水場の増改築を行い、更に間々田地区へ大口径の配水管等の拡張事業を行う。

(5) 第3次拡張事業の認可変更(4ヵ年継続事業) 区域面積 109.2 km<sup>2</sup>

東部工業団地の造成等により、大字梁・延島及び高椅の一部を給水区域に編入し、目標年次も平成15年に変更する。

(6) 若木浄水場全面改修事業(平成6年度～平成10年度)

事業費:4,864,484,000円 事業内容:機械・電気設備等の更新

(7) 水道事業経営変更の届出 区域面積 109.3 km<sup>2</sup>

(仮称)都市と農村交流センター、美田中学校及びその隣接する区域を給水区域に編入

(8) 羽川西浄水場 機械・電気設備改修事業(平成19年度～平成22年度)

事業費:2,825,634,000円 事業内容:機械・電気設備の更新

(9) 水道事業経営変更の届出

経営戦略の見直しによる今後10年間の水需要の推計に基づき、給水人口及び1日最大給水量の値を変更

## 2. 水 源

### (1) 水利権の推移(表流水)

許可年月日	許可年月	水 利 権		
		m <sup>3</sup> /s	m <sup>3</sup> /日	内訳m <sup>3</sup> /s
昭和 34 年 5 月 14 日	昭和 34 年 1 月～ 昭和 38 年 12 月	0.052	4,493	思川伏流水 (鶉島浄水場)
昭和 39 年 1 月 10 日	昭和 39 年 1 月～ 昭和 43 年 12 月	0.060	5,184	
昭和 43 年 12 月 26 日	昭和 44 年 1 月～ 昭和 46 年 3 月	0.045	3,888	
昭和 50 年 8 月 9 日	昭和 46 年 4 月～ 昭和 53 年 3 月	0.060	5,184	渋井 0.016 喜沢 0.044
昭和 53 年 4 月 12 日	昭和 53 年 4 月～ 昭和 55 年 11 月	0.181	15,638	渋井 0.016 喜沢 0.165 (暫定 0.121)
昭和 55 年 11 月 26 日	昭和 55 年 12 月 ～ 平成 7 年 8 月	0.407	35,164	喜沢 0.347 東島田 0.060 (暫定 0.347)
平成 7 年 8 月 29 日	平成 7 年 9 月～ 平成 8 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.208 東島田 0.316 (暫定 0.114)
平成 8 年 9 月 18 日	平成 8 年 4 月～ 平成 9 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 9 年 7 月 18 日	平成 9 年 4 月～ 平成 10 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 10 年 9 月 14 日	平成 10 年 4 月～ 平成 11 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.208 東島田 0.316 (暫定 0.114)
平成 11 年 4 月 2 日	平成 11 年 4 月～ 平成 12 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 12 年 4 月 20 日	平成 12 年 4 月～ 平成 13 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 13 年 4 月 24 日	平成 13 年 4 月～ 平成 14 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 14 年 8 月 16 日	平成 14 年 4 月～ 平成 15 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 15 年 5 月 16 日	平成 15 年 4 月～ 平成 16 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 16 年 6 月 2 日	平成 16 年 4 月～ 平成 17 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)

許可年月日	許可年月	水利権		
		m <sup>3</sup> /s	m <sup>3</sup> /日	内訳m <sup>3</sup> /s
平成 17 年 5 月 27 日	平成 17 年 4 月 ~ 平成 18 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 18 年 4 月 6 日	平成 18 年 4 月 ~ 平成 19 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 19 年 9 月 20 日	平成 19 年 4 月 ~ 平成 20 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 20 年 10 月 27 日	平成 20 年 4 月 ~ 平成 21 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 21 年 4 月 13 日	平成 21 年 4 月 ~ 平成 22 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 22 年 10 月 29 日	平成 22 年 4 月 ~ 平成 23 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 23 年 5 月 6 日	平成 23 年 4 月 ~ 平成 24 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 24 年 4 月 16 日	平成 24 年 4 月 ~ 平成 25 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 25 年 4 月 16 日	平成 25 年 4 月 ~ 平成 26 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 26 年 3 月 28 日	平成 26 年 4 月 ~ 平成 27 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 27 年 3 月 25 日	平成 27 年 4 月 ~ 平成 28 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 28 年 6 月 8 日	平成 28 年 4 月 ~ 平成 29 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 29 年 3 月 9 日	平成 29 年 4 月 ~ 平成 30 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 30 年 3 月 28 日	平成 30 年 4 月 ~ 平成 31 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
平成 31 年 3 月 28 日	平成 31 年 4 月 ~ 令和 2 年 3 月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)

許可年月日	許可年月	水利権		
		m <sup>3</sup> /s	m <sup>3</sup> /日	内訳m <sup>3</sup> /s
令和2年3月31日	令和2年4月～ 令和5年3月	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)
令和5年2月28日	令和5年4月～ 令和15年3月(安定) 令和5年4月～ 令和8年3月(暫定)	0.524	45,334	喜沢 0.347 東島田 0.177 (暫定 0.114)

《参考》 内訳

0.06 m <sup>3</sup> /s	自 流(安定)	5,184 m <sup>3</sup> /日
0.35 m <sup>3</sup> /s	渡 良 瀬(安定)	30,300 m <sup>3</sup> /日
0.114 m <sup>3</sup> /s	南摩ダム(暫定)	9,850 m <sup>3</sup> /日

(2) 深井戸

事業	井戸	基数	計画水量 (m <sup>3</sup> /日)
第3次拡張事業 昭和54年～目標年次:平成2年	鶺島深井戸	3	18,600
	羽川西深井戸	6	
第3次拡張事業の認可変更 平成5年～目標年次:平成15年	鶺島深井戸	3	18,600
	羽川西深井戸	8	

※施行済み 鶺島深井戸 3基、羽川西深井戸 7基 計画水量 17,200 m<sup>3</sup>/日

## 施 設 の 概 況

施設	種別	概 要	面積 (㎡)	工事費・ 価格 (円)
若木 浄水場 関連	敷地	①小山市若木町1丁目8番10号 ②借地	6,307.42 3,066.00	
	建物	①管理棟【鉄筋コンクリート2階建】 (S46.6.29) (1階 608.08㎡、2階 456.00㎡、R階 20.16㎡) ※H11.3.16 改修工事	1,084.24 //	77,295,372 47,528,000
		②倉庫(旧:電気室)【鉄骨】 (S58)	65.59	13,109,432
		③次亜タンク室【鉄筋コンクリート】 (S58)	53.02	16,629,557
		④喜沢取水塔【鉄筋コンクリート】 (S46.6.29) (ポンプ室 24.56㎡、ハルブ室 24.56㎡、操作室 46.26㎡)	95.38	
		⑤排水処理棟【鉄筋コンクリート3階・地下1階建】 (H11.3.16) (1階 453.79㎡、2階 468.50㎡、3階 152.99㎡、地下 493.96㎡)	1,569.24	426,276,000
		⑥配水ポンプ室【鉄筋コンクリート】 (H11.3.16) (1階 32.01㎡、地下 198.16㎡)	230.17	
		⑦沈殿池機械室【鉄筋コンクリート2階】 (H11.3.16) (1階 89.6㎡、2階 89.6㎡)	179.20	
		⑧濾過池機械室【鉄筋コンクリート2階】 (H11.3.16) (1階 67.76㎡、2階 67.76㎡)	135.52	
		⑨配水池機械室【鉄筋コンクリート】 (H11.3.16)	186.20	
	施設	①深井戸1基(予備水源) 小山市大字喜沢字烏久保1492 (S46.6.29)		7,626,601
		②配水池(管理棟地下) [3,000㎡] (S46.6.29)	608.08	
		③円形配水池(×2系) [2,000㎡×2]		
給水能力 27,675㎡/日、配水池 7,000㎡、取水能力〔表流水〕 30,000㎡/日				
鶉島 浄水場 関連	敷地	①小山市大字渋井779-55	7,067.00	
	建物	①機械室【鉄筋コンクリート】 (S55.5.20)	63.20	9,959,527
		②電気室・配水ポンプ室【鉄筋コンクリート】 (S55.5.20)	175.21	11,684,388
	施設	①深井戸〔1号〕(場内) (S55.5.20)		
②深井戸ポンプ室〔2号〕(場外)【鉄筋コンクリート】 (S55.5.20)		8.40		
③深井戸ポンプ室〔3号〕(場外)【鉄筋コンクリート】 (S55.5.20)		8.40		
給水能力 5,175㎡/日、配水池 1,200㎡、取水能力〔深井戸〕 6,600㎡/日 (2,200㎡/日 × 3本)				
東島 田取 水場	敷地	①小山市大字東島田2396(電気室)	148.00	
		② // (取水塔)	3,016.19	
	建物	①東島田電気室【鉄筋コンクリート】 (S59.2.28)	146.89	29,133,248
		②東島田取水塔【鉄筋コンクリート】 (S59.2.28) (ポンプ室 26.57㎡、ハルブ室 26.57㎡、操作室 38.56㎡)	91.70	
施設	①深井戸〔4号〕			
	②水管橋【鉄筋コンクリート】	160.00		

施設	種別	概要	面積 (㎡)	工事費・ 価格 (円)
----	----	----	--------	----------------

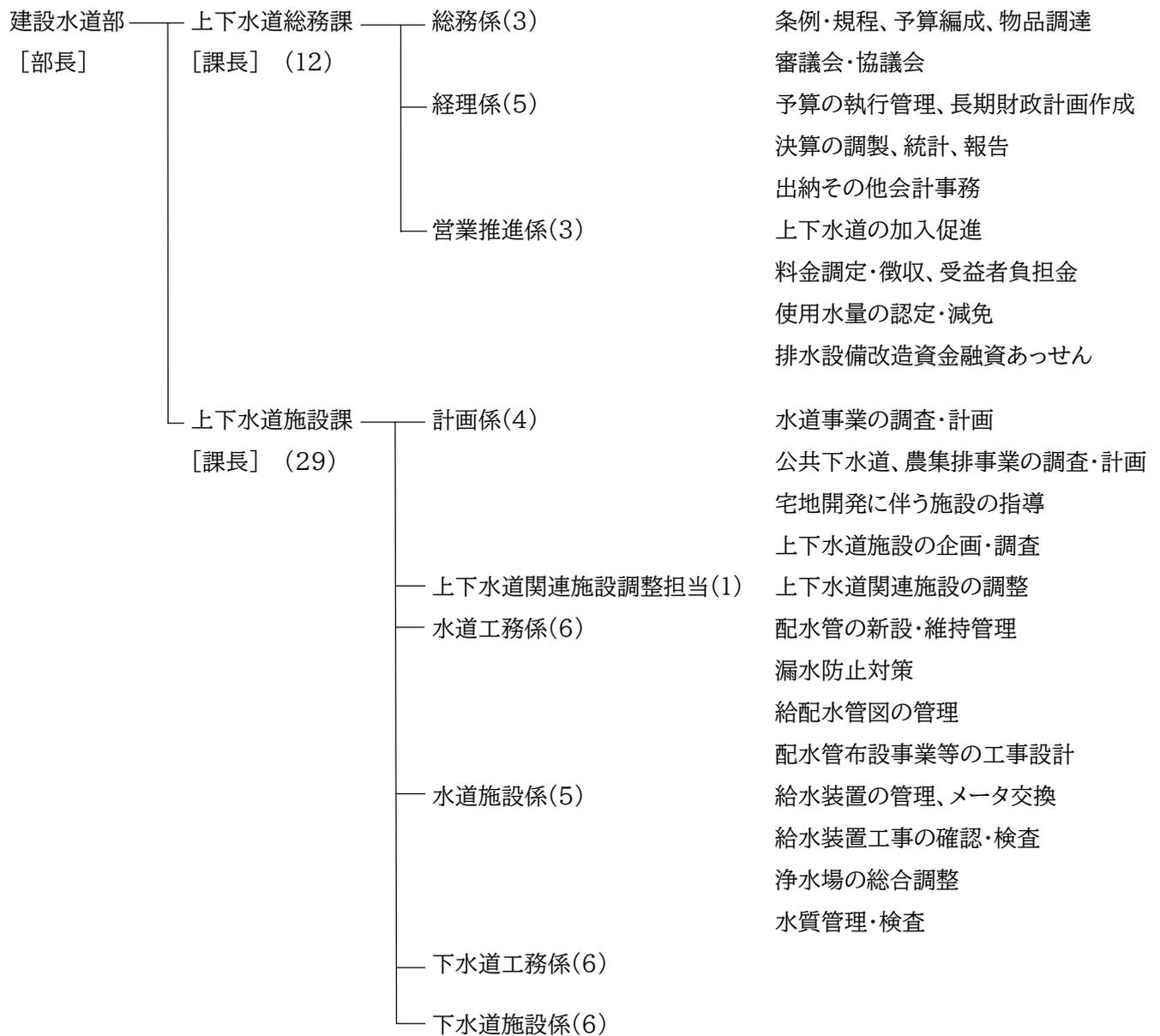
羽川西浄水場 関連	敷地	①小山市大字黒本771	16,440.35		
	建物	①管理棟【鉄筋コンクリート2階建】 (S59.2.28) (1階 903.65㎡、2階 873.85㎡)	1,777.50	263,857,869	
		②汚泥処理棟【鉄筋コンクリート】 (S59.2.28)	1,252.22	222,019,151	
	施設	①深井戸 (場内) [5号]			
		② // (場外) [7号・8号・9号] 各8.4㎡ (S55.5.20)	25.20		
		③ // (場外) [11号] (H10.5)	9.96		
		④ // (場外) [12号] (H11.12)	9.96		
		⑤沈砂池 (18m×3m×2系) (S59.2.28)	108.00		
		⑥フロック形成池 (9m×3m×2系) (S59.2.28)	54.00		
		⑦薬品沈殿池 (27m×9m×2系) (S59.2.28)	486.00		
		⑧濾過池 (11.1m×5.7×4系) (S59.2.28)	253.08		
		⑨ // [井水] (5.3m×5.7m×2系) (S59.2.28)	60.42		
		⑩配水池 (35.8m×90.4m) (S59.2.28)	3,236.32		
		⑪ // [管廊] (S59.2.28)	365.60		
		⑫汚泥処理棟【機械室・電気室】 (S59.2.28) (1階 311.82㎡、2階 311.82㎡)	623.64		
		⑬ // [排泥池] (4m×9m) (S59.2.28)	36.00		
		⑭ // [排水池] (8m×9m×2系) (S59.2.28)	144.00		
⑮ // [円形濃縮槽] (直径8m×2系) (S59.2.28)		100.48			
⑯ // [地下ポンプ室]	484.56				
給水能力 36,000㎡/日、配水池 12,000㎡、取水能力〔表流水〕 27,300㎡/日、 取水能力〔深井戸〕 10,600㎡/日 (1,000㎡/日 [4・9号]、2,000㎡/日 [5・7・8号]、1,300㎡/日 [11・12号])					

○羽川西浄水場機械・電気設備改修工事 (平成23年2月28日完成) について

設計費		66,150千円
東島田取水場	機械・電気	259,401千円
沈砂沈澱ろ過池	機械・電気	824,417千円
配水池	機械・電気	104,660千円
汚泥処理棟	機械・電気	461,836千円
管理棟	機械・電気	1,109,170千円
合計		2,825,634千円

業庁舎	敷地	①小山市八幡町1丁目9番4号 (H7.3.28)	3,295.42	447,388,539
		② // (H7.12.10)	727.37	116,261,128
	建物	①庁舎【鉄骨2階建】 (H8.4.30開庁) (1階 602.16㎡、2階 301.76㎡)	903.92	163,780,300

※敷地面積、令和3年3月26日地積に関する更正の登記により



※()内は人数

○小山市庁舎 小山市中央町1丁目1番 TEL:0285-23-0368(代表) FAX:0285-23-0342

上下水道総務課 総務係	24-7614
経理係	24-7611
営業推進係	24-7612
上下水道施設課 計画係	24-7617
上下水道関連施設調整担当	25-5477
水道工務係	24-7615
水道施設係	24-7616

○羽川西浄水場 小山市大字黒本771 TEL:0285-24-3338 FAX:0285-25-6710

○若木浄水場 小山市若木町1丁目8番10号 24-7618

○鶉島浄水場 小山市大字渋井779-55

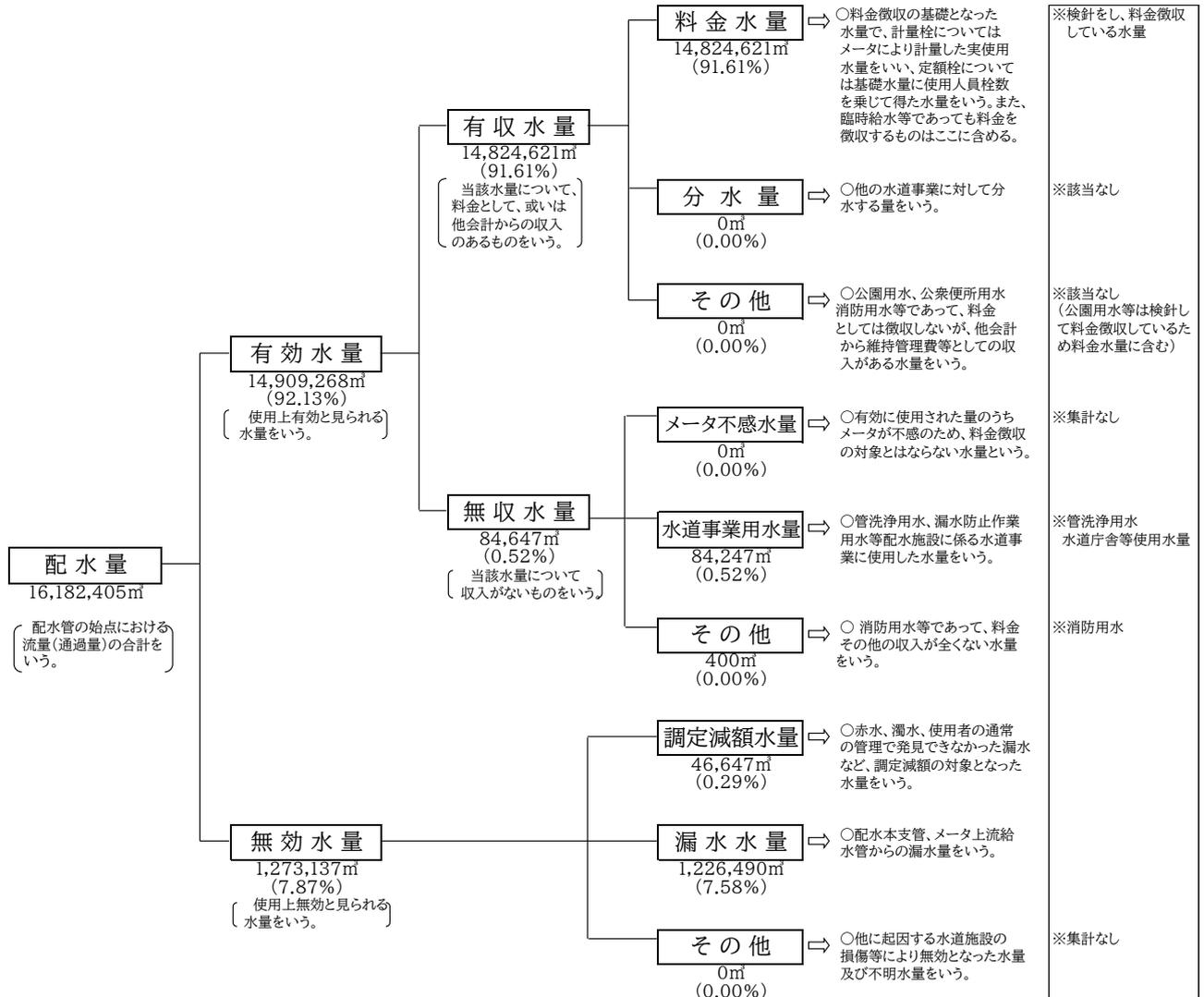
### 給水人口・給水戸数・年間有収水量等の推移

年 度	給水人口 (人)	給水戸数 (戸)	年間有収水量 (m <sup>3</sup> )	1日最大 配水量 (m <sup>3</sup> )	1人1日 最大配水量 (ℓ)
昭和 35	6,445	1,289	144,743	1,200	186
40	15,970	3,194	883,315	5,111	320
45	30,830	5,566	2,460,343	12,922	419
50	59,248	12,979	5,047,088	24,200	408
55	76,564	17,891	6,828,124	30,611	399
-----					
平成 元	106,529	27,647	10,140,881	41,477	389
5	115,250	33,235	11,955,817	45,099	391
6	116,281	34,699	12,472,171	44,408	382
7	117,402	36,060	12,663,216	48,830	416
8	118,892	37,503	12,928,375	46,274	389
9	120,318	38,938	13,108,001	49,075	408
10	124,010	40,133	13,448,610	47,629	384
11	120,441	41,247	13,206,977	46,507	386
12	121,568	42,957	13,401,058	47,095	387
13	123,110	43,921	13,413,938	48,814	397
14	125,339	45,086	13,423,139	48,239	385
15	127,798	46,472	13,416,933	46,142	361
16	130,740	48,066	13,689,945	49,010	375
17	133,873	49,218	13,901,282	48,788	364
18	136,544	50,760	13,958,879	46,706	342
19	138,650	52,519	14,212,548	47,222	341
20	139,580	53,479	14,078,518	47,471	340
21	140,277	54,161	14,065,206	47,881	341
22	140,821	55,224	14,229,588	48,705	346
23	139,631	56,303	14,121,934	48,034	344
24	141,669	57,365	14,126,506	46,661	329
25	145,883	60,034	14,257,999	46,341	318
26	146,803	60,914	14,086,556	45,641	311
27	147,248	62,130	14,273,140	49,753	338
28	153,430	63,140	14,243,136	46,393	302
29	140,393	64,400	14,533,211	48,212	343
30	141,261	64,675	14,581,405	46,445	329
令和 元	141,593	64,814	14,633,185	46,260	327
2	141,939	67,431	14,942,860	48,515	342
3	145,691	68,403	14,885,536	47,553	326
4	145,710	69,170	14,825,902	46,168	317
5	146,762	69,802	14,824,621	45,620	311

※ 給水人口 = 行政区域内の平均世帯人数 × 給水戸数 (平成10年度まで) で算定  
 給水区域内の平均世帯人数 × 給水戸数 (平成11年度から) で算定  
 給水区域内の平均世帯人数 × 家事用個数 (平成29年度から) で算定

# 配水分析図

小山市水道事業



※検針をし、料金徴収している水量

※該当なし

※該当なし (公園用水等は検針して料金徴収しているため料金水量に含む)

※集計なし

※管洗浄用水、水道庁舎等使用水量

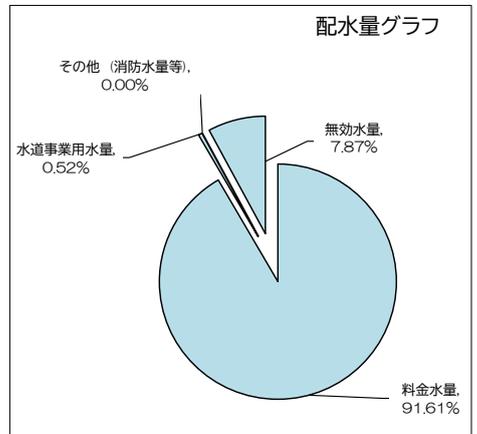
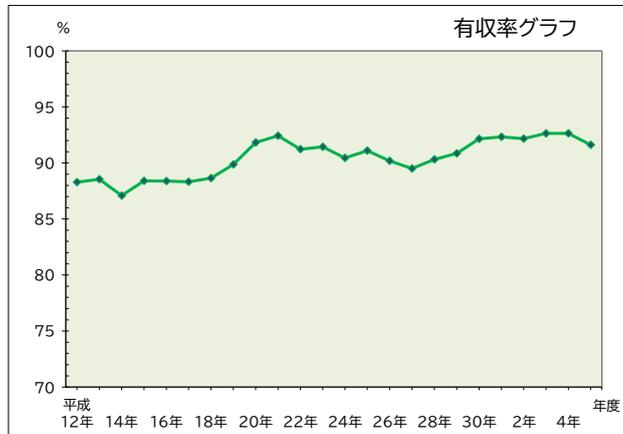
※消防用水

※集計なし

$$\text{有収率} = \frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100 = \frac{14,824,621}{16,182,405} \times 100 = 91.61\%$$

有収率の推移

平成12年	88.28%
13年	88.54%
14年	87.09%
15年	88.40%
16年	88.39%
17年	88.32%
18年	88.64%
19年	89.86%
20年	91.82%
21年	92.43%
22年	91.22%
23年	91.44%
24年	90.44%
25年	91.10%
26年	90.18%
27年	89.50%
28年	90.31%
29年	90.85%
30年	92.15%
令和元年	92.32%
2年	92.16%
3年	92.64%
4年	92.63%
5年	91.61%



## 【業務・施設の概況】

365

No.	項 目	計 算 式	単位	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減率(%) [(a)/(b)]×100	
①	現在給水人口		人	146,762	145,710	100.72	
②	計画給水人口		人	149,320	149,320	100.00	
③	行政区域内人口		人	166,876	167,089	99.87	
④	給水区域内人口		人	153,537	153,435	100.07	
⑤	行政区域内人口普及率	(①/③) × 100	%	87.95	87.21	100.85	
⑥	給水区域内人口普及率	(①/④) × 100	%	95.59	94.97	100.66	
⑦	現在給水戸数		戸	69,802	69,170	100.91	
⑧	行政区域内戸数		戸	72,482	71,531	101.33	
⑨	取水能力		m <sup>3</sup> /日	75,900	75,900	100.00	
⑩	配水能力		m <sup>3</sup> /日	68,850	68,850	100.00	
⑪	年間総配水量		m <sup>3</sup>	16,182,405	16,005,608	101.10	
⑫	一日最大配水量		m <sup>3</sup>	46,865	47,792	98.06	
⑬	一日平均配水量	⑪/年間日数	m <sup>3</sup>	44,214	43,851	100.83	
⑭	一人一日平均配水量	(⑬/①/年間日数) × 1000	ℓ	301	301	100.00	
⑮	年間総有収水量		m <sup>3</sup>	14,824,621	14,825,902	99.99	
⑯	一日平均有収水量	⑮/年間日数	m <sup>3</sup>	40,504	40,619	99.72	
⑰	一人一日平均有収水量	(⑯/①/年間日数) × 1000	ℓ	276	279	98.92	
⑱	有収率	(⑮/⑪) × 100	%	91.61	92.63	98.90	
⑲	配水管布設延長 (寄附受入分を含む)	内訳		m	997,968	992,641	100.54
			鋳鉄管	m	866,778	867,320	99.94
			ポリエチレン管	m	127,926	122,113	104.76
			鋼管	m	3,264	3,208	101.75

# 【 経営指標一覧 】

※ 各指標の算定については、原則として「地方公営企業決算状況調査」中の数値に拠る。

1 / 4

指 標 名	計 算 式	単位	R5年度 (a)	R4年度 (b)	増減率(%) (a)/(b)×100
<b>1. 業務の概況</b>					
普及率 (対行政区域内人口)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	%	87.95	87.21	100.85
普及率 (対給水区域内人口)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{給水区域内人口}} \times 100$	%	95.59	94.97	100.65
普及率 (対計画給水人口)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{計画給水人口}} \times 100$	%	98.29	97.58	100.73
1人1日平均有収水量	$\frac{\text{年間総有収水量} / \text{年間日数}}{\text{現在給水人口}} \times 1000$	ℓ	276	279	98.92
有収水量の用途別内訳 (家事用)	$\frac{\text{年間有収水量(家事用)} / \text{年間日数}}{\text{年間総有収水量} / \text{年間日数}} \times 100$	%	83.53	83.80	99.68
有収水量の用途別内訳 (一般用)	$\frac{\text{年間有収水量(一般用)} / \text{年間日数}}{\text{年間総有収水量} / \text{年間日数}} \times 100$	%	16.26	16.00	101.63
有収水量の用途別内訳 (上記以外の用途)	$\frac{\text{年間有収水量(上記以外の用途)} / \text{年間日数}}{\text{年間総有収水量} / \text{年間日数}} \times 100$	%	0.21	0.20	105.00
<b>2. 収益性(収支の状況)に関する項目</b>					
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	%	123.98	134.53	92.16
経常収支比率	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	%	123.38	134.51	91.73
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	%	122.08	127.25	95.94
累積欠損金比率	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	%	0.00	0.00	-
不良債務比率	$\frac{\text{不良債務}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	%	0.00	0.00	-
自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\frac{\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}}{2}}$ <small>※自己資本=資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益</small>	回	0.11	0.11	100.00
総資本回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\frac{\text{期首負債資本合計} + \text{期末負債資本合計}}{2}}$	回	0.10	0.09	111.11
固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\frac{\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}}{2}}$	回	0.14	0.13	107.69
未収金回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\frac{\text{期首未収金} + \text{期末未収金}}{2}}$	回	5.18	4.86	106.58
<b>3. 資産の状態に関する項目</b>					
企業債償還元金 対減価償却費比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{当年度減価償却費} - \text{長期前受金戻入}} \times 100$	%	62.30	62.54	99.62
有形固定資産 減価償却率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	60.12	59.61	100.86

指 標 名	計 算 式	単位	R5年度 (a)	R4年度 (b)	増減率(%) (a)/(b)×100
当年度減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産} - \text{土地} - \text{建設仮勘定} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$	%	4.58	4.56	100.44
<b>4. 財務比率に関する項目</b>					
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	721.72	942.77	76.55
当座比率	$\frac{\text{現金及び預金} + \text{未収金} - \text{貸倒引当金}}{\text{流動負債}} \times 100$	%	718.00	938.94	76.47
流動資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\frac{\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}}{2}}$	回	0.31	0.30	103.33
自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	%	86.22	85.41	100.95
固定資産 対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	72.73	71.76	101.35
<b>5. 施設の効率性（稼働状況）に関する項目</b>					
施設利用率	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	%	64.22	63.69	100.83
最大稼働率	$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	%	68.07	69.41	98.07
負荷率	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	%	94.34	91.75	102.82
有収率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	91.61	92.63	98.90
固定資産使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m <sup>3</sup> /万円	9.68	9.80	98.78
配水管使用効率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	m <sup>3</sup> /m	16.05	15.96	100.56
<b>6. 生産性（職員数と事業の状況との関係）に関する項目</b>					
職員1人当たり					
給水人口	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	5,645	8,095	69.73
有収水量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m <sup>3</sup>	570,178	823,661	69.22
営業収益	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	101,034	139,082	72.64
給水収益	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	94,187	128,926	73.06
職員給与費 対営業収益比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	%	6.02	4.85	124.12
有収水量1万m <sup>3</sup> /1日当たり					
損益勘定職員数	$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{有収水量(1万m}^3\text{/日)}}$	人	6.42	4.43	144.92
原・浄水施設 関係職員数	$\frac{\text{原・浄水施設関係職員数}}{\text{有収水量(1万m}^3\text{/日)}}$	人	0.49	0.49	100.00

指 標 名	計 算 式	単 位	R5年度 (a)	R4年度 (b)	増減率(%) (a)/(b)×100
有収水量 1 万m <sup>3</sup> /1 日当たり					
配水施設関係職員数	$\frac{\text{配水施設関係職員数}}{\text{有収水量 (1 万m}^3\text{/日)}}$	人	2.96	2.46	120.33
<b>7. 料金に関する項目</b>					
給水原価	$\frac{\text{経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費) - 長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭/m <sup>3</sup>	141.62	129.64	109.24
供給単価	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭/m <sup>3</sup>	165.19	156.53	105.53
料金回収率	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	%	116.64	120.74	96.60
1ヶ月10m <sup>3</sup> 当たり 家庭用料金	1ヶ月10m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	円	1,474	1,474	100.00
1ヶ月20m <sup>3</sup> 当たり 家庭用料金	1ヶ月20m <sup>3</sup> 当たり家庭用料金	円	3,124	3,124	100.00
<b>8. 費用に関する項目</b>					
費用構成比					
人件費	$\frac{\text{人件費}}{\text{総費用}} \times 100$	%	7.32	6.16	118.83
支払利息	$\frac{\text{支払利息}}{\text{総費用}} \times 100$	%	3.03	3.80	79.74
減価償却費	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{総費用}} \times 100$	%	38.34	41.50	92.39
動力費	$\frac{\text{動力費}}{\text{総費用}} \times 100$	%	7.07	8.17	86.54
修繕費	$\frac{\text{修繕費}}{\text{総費用}} \times 100$	%	6.40	5.28	121.21
薬品費	$\frac{\text{薬品費}}{\text{総費用}} \times 100$	%	0.00	0.00	-
委託料	$\frac{\text{委託料}}{\text{総費用}} \times 100$	%	25.95	24.44	106.18
上記以外の費用	$\frac{\text{上記以外の費用}}{\text{総費用}} \times 100$	%	11.89	10.65	111.64
給水収益中					
人件費	$\frac{\text{人件費}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	6.71	5.47	122.67
企業債利息	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	2.78	3.38	82.25
減価償却費	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	35.18	36.84	95.49
企業債償還元金	$\frac{\text{建設改良のための企業債償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	%	18.80	19.70	95.43
有収水量 1 m <sup>3</sup> 当たり					
人件費	$\frac{\text{人件費}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	11.09	8.56	129.56

指 標 名	計 算 式	単 位	R5年度 (a)	R4年度 (b)	増減率(%) (a)/(b)×100
有収水量 1 m <sup>3</sup> 当たり					
支払利息	$\frac{\text{支払利息}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	4.60	5.29	86.96
減価償却費	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	58.11	57.66	100.78
動力費	$\frac{\text{動力費}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	10.72	11.36	94.37
修繕費	$\frac{\text{修繕費}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	9.69	7.34	132.02
薬品費	$\frac{\text{薬品費}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	0.00	0.00	-
委託料	$\frac{\text{委託料}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	39.33	33.97	115.78
上記以外の費用	$\frac{\text{上記以外の費用}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	18.03	14.78	121.99
費用合計	$\frac{\text{総費用}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	151.57	138.96	109.07
資本費	$\frac{\text{企業債利息+減価償却費+受水費中資本費-長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	円・銭	54.45	54.60	99.73
利子負担率	$\frac{\text{支払利息+企業債取扱諸費}}{\text{建設改良費の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+再建債+リース債務+一時借入金}} \times 100$	%	2.19	2.20	99.55
<b>9. 繰入金の状況に関する項目</b>					
繰入金比率 (収益的収入分)	$\frac{\text{基準内繰入金(収益)+基準外繰入金(収益)}}{\text{総収益}} \times 100$	%	0.34	4.75	7.16
基準内繰入金比率 (収益的収入分)	$\frac{\text{基準内繰入金(収益)}}{\text{総収益}} \times 100$	%	0.34	0.23	147.83
基準外繰入金比率 (収益的収入分)	$\frac{\text{基準外繰入金(収益)}}{\text{総収益}} \times 100$	%	0.00	4.52	-
繰入金比率 (資本的収入分)	$\frac{\text{基準内繰入金(資本)+基準外繰入金(資本)}}{\text{資本的収入計}} \times 100$	%	96.50	90.87	106.20
基準内繰入金比率 (資本的収入分)	$\frac{\text{基準内繰入金(資本)}}{\text{資本的収入計}} \times 100$	%	11.51	19.49	59.06
基準外繰入金比率 (資本的収入分)	$\frac{\text{基準外繰入金(資本)}}{\text{資本的収入計}} \times 100$	%	84.99	71.38	119.07